

報道関係者各位

「妊娠葛藤白書～にんしん SOS 東京の現場から 2015-2019～」

発行のお知らせ

「にんしん」をきっかけに、誰もが孤立することなく、自由幸せに生きていける社会の実現を目指して

特定非営利活動法人ピッコラーレ（所在地：東京都豊島区、代表：中島かおり、以下ピッコラーレ）は、妊娠葛藤の背景にある社会課題を可視化する「妊娠葛藤白書～にんしん SOS 東京の現場から 2015-2019～」を発行しました。



- A4 変型判 カラー 171 ページ
- 発行日：2021年4月1日
- 価格：3,960円（税込）
- 注文開始日：2021年3月22日
- 販売：<https://piccolare.shop/>
- 監修：湯澤直美（立教大学教授）

ピッコラーレは、妊娠葛藤相談窓口「にんしん SOS 東京」を2015年に開設以来、「にんしん」にまつわる全ての「困った」「どうしよう」に寄り添うことをミッションに、365日年中無休で電話とメールにて相談を受け付けています。

◆相談者 2,919 人の声をデータで可視化し、妊娠葛藤を生み出す社会背景を浮き彫りにする

本書は、日頃、窓口で相談者の声に耳を傾けている相談支援員が、2015年開設当初から2019年12月までの間に「にんしん SOS 東京」に寄せられた2,919人の声一つ一つに向き合い、個人が特定されないようにデータを加工・整理・分析し、まとめたものです。

「妊娠したかもしれない」と不安になったり、実際に妊娠に関する悩みを抱え、葛藤する人たちの声に耳を傾けると、その裏にある日本社会の課題の片鱗が見えてきました。セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツや性教育の不足、貧困、虐待、DVなど、妊娠葛藤が妊娠を抱える個人の問題だけでなく、多くの社会課題と繋がっていることを、本書を一読することで皆さんにもご理解いただけたと思います。ぜひ本書をお手にとりいただき、一人でも多くの皆さんが「妊娠葛藤は誰にでも起こり得るもの」であり「これは社会の問題である」と知っていただくためのきっかけになれば嬉しく思います。

<妊娠葛藤白書の概要>

第1部では、日本における妊娠葛藤に関する母子保健の変遷や法律の変化を概観。第2部では、「にんしん SOS 東京」の相談窓口寄せられたすべての相談を「妊娠したかもしれない・避妊について」「思いがけない妊娠」「中絶について」「妊娠葛藤決断後」の4つに分類し、相談内容だけでなく、「相談者の抱える悩みや困難をより複雑にしている要因は何か？」という視点から相談者の背景を見つめ、分析を行っています。そして第3部では、若年の妊娠葛藤に焦点を当てました。「にんしん SOS 東京」には、10～20代の若年層から多くの相談が寄せられており、全体の76.6%を占めています。相談者の中には、妊娠前から孤立し、社会に安定した居場所を持たずに生きている若年層がいることが分かってきました。若年相談者たちを取り巻く背景を分析し、虐待、貧困、排除などの社会課題についても言及しています。

<目次>

第1部 妊娠葛藤相談の現状

- (1) 妊娠葛藤とは何か
- (2) 妊娠葛藤と人権
- (3) 妊娠葛藤と性教育・人権教育

第2部 妊娠葛藤相談の実態

第1章 にんしん SOS 東京の相談窓口から

- (1) 「にんしん SOS 東京」の相談窓口体制
- (2) 分析したデータについて
- (3) 相談概要

第2章-1: 「妊娠したかもしれない・避妊について」の相談

- (1) 「妊娠したかもしれない・避妊について」の相談の概要
- (2) 「妊娠したかもしれない」相談
- (3) 「避妊について」の相談
- (4) 「妊娠したかもしれない・避妊について」の相談者の背景

第2章-2: 「思いがけない妊娠」の相談

- (1) 「思いがけない妊娠」の相談の概要
- (2) 「思いがけない妊娠」に関する相談内容の分析
- (3) 「思いがけない妊娠」の相談の特徴

第2章-3: 「中絶について」の相談

- (1) 「中絶について」の相談の概要
- (2) 「中絶施行前」の相談
- (3) 「中絶施行前」の相談の年齢別分析
- (4) 「不合意性交」「自責の念」「中絶予約キャンセル」

第2章-4: 「妊娠葛藤決断後」の相談

- (1) 「妊娠葛藤決断後」の相談の概要
- (2) 「妊娠期に関すること」
- (3) 「中絶できなかった」
- (4) 「養育に関すること」
- (5) 相手との関係について

第2章-5: 同行支援

- (1) 面談・同行支援とは
- (2) 面談・同行支援実施実績
- (3) 同行支援を行う背景
- (4) 連携先について
- (5) 相談データから見えてきたこと

第3部 若年層の妊娠葛藤

- (1) 若年層からの相談の概況
- (2) 若年層からの相談の傾向
- (3) 若年ハイリスク層
- (4) 若年ハイリスク妊婦の抱える背景
- (5) 若年ハイリスク層と全体の背景の比較
- (6) 若年ハイリスク相談者固有の背景から見えること

<NPO 法人ピッコラーレのこれからの活動予定>

- 4月5日(月) 14:00~15:00 「妊娠葛藤白書」発行 記者会見 (ZOOM ウェビナー)
詳細・お申込み: https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_RGBjg6lhRdGmDe58n0r4uQ

- 4月10日(土) 14:00~15:30
「妊娠葛藤白書」発行記念イベント (オンライン開催)
~妊娠葛藤を知っていますか?: にんしん SOS 東京に寄せられた声に学ぶ~
参加費: 無料

詳細・お申込み: <https://bit.ly/315gQUc>

白書の制作を通して、日本は妊娠葛藤が起きやすい社会であるということが見えてきました。「妊娠葛藤を自分ごととして感じてほしい」という思いから、当日は、妊娠葛藤白書での分析結果を用いた参加型のワークショップを企画しています。「にんしん」をきっかけに、誰もが孤立することなく、自由に幸せに生きていける社会の実現をともに考え合う時間にしましょう。

<お問い合わせ窓口> 特定非営利活動法人ピッコラーレ事務局 <https://piccolare.org/>
E-MAIL: info@piccolare.org